



**農林水産業費**  
**25億8713万円**  
 農業経営活性化事業  
 (産地パワーアップ事業補助金など)  
 1億4607万円

**問** 海外販路拡大事業の成果は。  
**答** 豊橋市、浜松市、飯田市と連携し、三遠南信の農産物をPRした。マレーシアではカリフラワーを出品したが、別の引き合いもあり、産地としての認知につながっていると思われる。香港では、ミニトマトの通年での需要がある。

**問** 花き販路拡大事業の成果は。  
**答** 東京都内の花屋、飲食店でのプロモーションや著名な華道家、都内の大学と連携したプロモーション等を実施し、田原市の花きをPRしている。幅広い年齢層に周知できたものと捉えている。

**問** サンテパルクたはらでの全国井サミット開催の効果と課題は。  
**答** 2日間で約5万7千人の来場者があり、過去最高だった。駐車場の確保が課題と認識している。



**商工費**  
**7億2321万円**  
 観光施設整備事業  
 (あかばねロコステーション改修など)  
 2328万円

**問** 新設の「田原市中小企業者総合サポートサイト」の案内情報は。  
**答** 商品開発、販路拡大、創業・開業、空き店舗情報など市内の中小企業者を応援する内容となっている。

**問** 観光体験博覧会「たはら巡り〜な」の実績は。  
**答** 平成30年度は10月から6カ月間の開催で、40の体験プログラムに市内外から7050人の参加があった。

**問** 赤羽根ロコステーション花き販売拠点整備による効果と販売実績は。  
**答** より新鮮な田原市産切り花の販売やドライフラワーなど新しい商品の販売が可能となった。来訪者への日本一の花の産地のPRにもつながっている。平成30年度の販売実績は、鉢花等も含め、約2700万円だった。



**教育費**  
**32億6396万円**  
 田原文化広場整備事業  
 (田原文化会館多目的ホール非構造部材耐震改修工事)  
 3213万円

**問** いじめ・不登校に対する、教育サポートセンターの取り組みは。  
**答** 小中学校に対しては、学校経営相談員等が直接学校に出向き、年間で約500件の相談活動を行った。家庭に対しては、電話・手紙相談の他、スクールカウンセラーによる対応が約170件と最多だった。スクールソーシャルワーカー配置により、学校だけでなく関係機関と連携でき、支援体制が広がった。

**問** 小中学校のガラス飛散防止フィルムの設置状況は。  
**答** 平成30年度当初には小学校5校、中学校3校が未設置だったが、普通教室の窓側部分については、年度末までに全校設置が完了した。教室と廊下の間の窓ガラス等に未設置の学校があるので、残り2カ年で完了できるように進める。

## 特別会計・企業会計

一般会計と分けて経理する必要があるため、事業別に分けられた会計です。

※万円未満切り捨て

会計	区分	歳入総額	歳出総額	差引額
特別会計	国民健康保険	80億 7278万円	79億 2371万円	1億 4906万円
	公共下水道事業	15億 6195万円	15億 1392万円	4802万円
	農業集落排水事業	7億 981万円	6億 6906万円	4074万円
	田原福祉専門学校	1億 1666万円	1億 1665万円	1万円
	後期高齢者医療	7億 5962万円	7億 5736万円	225万円
水道事業会計 (企業会計)	収益的収支	12億 8615万円	12億 1373万円	7242万円
	資本的収支	2億 6085万円	5億 8950万円	▲3億 2865万円

\*水道事業会計(資本的収支)の不足分は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんされました。